

2024 年 2 月 1 日 株式会社ロゴスホールディングス

ロゴスホールディングス、札幌市「環境報告書展」に参加

~事業活動における環境配慮の取組状況を公開~

「地域No.1 工務店の集合体を目指す」株式会社ロゴスホールディングス(本店:北海道帯広市、代表取締役社長:池田雄一)は、本日から開催となる札幌市主催の令和5年度「環境報告書展」に出展します。

■環境報告書展とは

札幌市では、市内企業・団体の事業活動における環境配慮の取組状況等を公開し、広くその理解を深め、環境保全行動が一層推進されるよう「環境報告書展」を開催しています。令

和5年度の「環境報告書展」は、2024年2月1日から札幌商工会議所の札幌ゼロカーボン推進ネットワークホームページを活用したオンラインでの開催となります。

事業活動における環境配慮の取組状況等の情報を提供するもので、インターネット上で公開されているものが展示されます。環境以外の社会や経済分野まで記載した報告書(社会・環境報告書、CSR報告書、サステナビリティレポート等)や、環境に関する取組等を掲載している Web ページが公開されます(右図は昨年度のもの)。



札幌ゼロカーボン推進ネットワーク https://www.sapporo-cci.or.jp/zerocarbon/

※札幌ゼロカーボン推進ネットワークとは:市内企業の脱炭素化を支援するための情報提供機能の強化や、脱炭素化を新たなビジネスチャンスに結び付けるための市内企業間のマッチングなどを目的に、令和4年3月に札幌商工会議所が札幌市と協力し立ち上げたもの。

(本件に関するお問い合わせ)

株式会社ロゴスホールディングス 社長室 担当: 亀井 press@logos-holdings.jp/TEL 011-600-1300/FAX 011-211-1380

■ロゴスホールディングスの取り組み

当社は、「日本の家づくりをつくる。」という経営理念のもと、住宅事業を通じて、より良い社会の実現を目指すため、サステナビリティ経営に取り組んできました。

北海道庁では、環境にやさしい企業や工場などの取組の「環」を広げるため、「優良な取組」部門、「創意あふれる取組」部門、「先進的な取組」部門の3部門で登録・認定を行い、環境に配慮した取組を自主的に行っている事業所等の取組や製品・サービスを紹介する「北海道グリーン・ビズ認定制度」があり、当社ならびに傘下の事業会社であるロゴスホーム、豊栄建設は、「優良な取組」部門の登録事業者です。

■ロゴスホールディングスとは

「日本の家づくりをつくる。」を経営理念とし、全国の工務店と連携し「地域No.1 工務店の集合体」を目指しています。主な事業である住宅事業においては、北海道を中心に、青森県・岩手県・宮城県・福島県・栃木県に全 28 拠点を構え、事業会社であるロゴスホーム、豊栄建設、GALLERY HOUSE が各地で特色ある住宅を建築しています。

住宅業界では、日本の住宅の多くを建築している地場の工務店が「後継者不足」や「大工不足」、事業の効率化や行政によるレギュレーションへの対応ができないことによる「事業継続の困難」という課題を抱えています。ロゴスホールディングスは、全国の住宅建築に関わる人たちの働き方や生産性の改善も含めて、工務店の経営を安定化させるため、アライアンスを組んで共に成長を目指していきたいと考えています。

■株式会社ロゴスホールディングスの概要

(1)商 号 : 株式会社ロゴスホールディングス

(2)代 表 者 : 代表取締役社長 池田 雄一

(3)本社所在地 : 北海道札幌市中央区北5条西2丁目5番地

JR タワーオフィスプラザさっぽろ 16F

(4)本店所在地 : 北海道帯広市東3条南13丁目2番地1

(5)資 本 金 : 3,900万5,000円

(6)主な事業内容 : 住宅の設計・施工・販売、不動産の売買・仲介・斡旋

(7)U R L : https://logos-holdings.jp/